Hydraulics (3) and Exercise

2 units (required selection (C))

Susumu Nakano - Professor / Environmental Facilities, Department of Civil and Environmental Engineering, Yasunori Muto - Professor / Environmental Facilities, Department of Civil and Environmental Engineering

Jing-Cai Jiang · Associate Professor / Environmental Facilities, Department of Civil and Environmental Engineering, Takao TAMURA · Associate Professor / Environmental Facilities, Department of Civil and Environmental Engineering

Target〉水の力学 1,水の力学 2 の内容に対応した演習を行うことにより、実際の問題への応用力を養成するとともに、流れの数値計算法の基礎を理解させる.

Outline〉水の力学1,水の力学2で学んだ静水圧,ベルヌーイの定理,運動量の定理,管水路,開水路の各分野について演習を行うことにより,深い応用能力を身につけさせる.さらに流れの数値計算法の入門として1次元不等流計算などについて理解する.

Keyword〉静水圧, ベルヌーイの定理, 運動量の定理, 管水路, 開水路, 数値解析 Fundamental Lecture〉 "Hydraulics (1)"(1.0), "Hydraulics (2)"(1.0)

Relational Lecture〉 "Coastal Zone Engineering"(0.5), "River Engineering"(0.5) Requirement〉 なし

Notice) 水の力学 1, 水の力学 2 をともに履修していることが望ましい. 授業を受ける際には, 2 時間の授業時間毎に 2 時間の予習と 2 時間の復習をしたうえで授業を受けることが, 授業の理解と単位取得のために必要である.

Goal

- 1. 水の力学に関する応用演習能力を身につける。(1~10回)
- 2. 流れの数値解析手法の基礎を理解する。(11~16回)

Schedule>

- 1. 水の性質 · 相似則:小テスト1
- 2. 静水圧:小テスト 2
- 3. ベルヌーイの定理:小テスト3
- 4. 運動量方程式:小テスト 4
- 5. 中間試験 1
- 6. 流れの抵抗則
- 7. 管路の計算
- 8. 限界水深·等流水深
- 9. 開水路の計算
- 10. 中間試験 2
- 11. 開水路不等流の数値解析法
- 12. Excel を用いた開水路不等流の計算演習
- 13. 開水路不等流のシミュレーションをしてみよう 課題の説明-
- 14. 数値シミュレーション演習 チェック1
- 15. 数値シミュレーション演習 チェック 2

16. 数値シミュレーション結果の講評

Evaluation Criteria〉到達目標 1 の達成度は 8 回の小テストと 2 回の中間試験の割合を 1:1 として算出される評点により評価し、評点 $\geq 60\%$ を当目標のクリア条件とする。到達目標 2 の達成度はレポート課題の評点により評価し、評点 $\geq 60\%$ を当目標のクリア条件とする。両目標がクリアされた場合に合格とし、成績は各到達目標に対する評点の重みを 65%、 35%として算出する.

Jabee Criteria〉【成績評価】と同一である.

Relation to Goal〉本学科の教育目標の 3(3) に 100%対応する.

Textbook〉講義時にプリントを配布する.

Reference〉 井上和也編:図説 わかる水理学, 学芸出版社

Webpage http://www.ce.tokushima-u.ac.jp/lectures/D0041

Contents http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=216423

Student\rangle Able to be taken by night course student of same department **Contact**\rangle

- ⇒ Nakano (A310, +81-88-656-7330, nakano@ce.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: オフィスアワー:年度ごとに学科の掲示板を参照のこと。)
- ⇒ Muto (A415, +81-88-656-7329, muto_yas@ce.tokushima-u.ac.jp) MaiL
- ⇒ Jiang (A311, +81-88-656-7346, jiang@ce.tokushima-u.ac.jp) MaiL (Office Hour: 年度ごとに学科の掲示を参照すること)
- ⇒ TAMURA (A414, +81-88-656-9407, tamura@ce.tokushima-u.ac.jp) MaiL (Office Hour: 年度ごとに学科の掲示を参照すること)